

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【公表番号】特表 2016-522856 (P2016-522856A)

【公表日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)

【年通号数】公開・登録公報 2016-046

【出願番号】特願 2016-515361 (P2016-515361)

【国際特許分類】

C 0 8 F 220/18 (2006.01)

C 0 8 F 2/50 (2006.01)

C 0 8 L 33/08 (2006.01)

C 0 8 K 3/36 (2006.01)

C 0 8 F 292/00 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 J 3/24 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 220/18

C 0 8 F 2/50

C 0 8 L 33/08

C 0 8 K 3/36

C 0 8 F 292/00

C 0 8 J 5/18 C E Y

C 0 8 J 3/24 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 11 日 (2017.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

50～77 重量%の 2 - エチルヘキシルアクリレート、  
2～10 重量%のアクリル酸、  
20～40 重量%の 2 - ヒドロキシエチルアクリレート、  
0.1～0.5 重量%の硬化剤、及び  
0.1～0.2 重量%の光開始剤を含む、硬化性アクリル組成物。

【請求項 2】

前記硬化剤が、二官能性アクリル酸エステルを含む、請求項 1 に記載のアクリル組成物。

【請求項 3】

前記光開始剤が、2,2 - ジメトキシフェニルケトンを含む、請求項 1 に記載のアクリル組成物。

【請求項 4】

アクリルゴムロールを製造する方法であって、

50～77 重量%の 2 - エチルヘキシルアクリレート、2～10 重量%のアクリル酸、  
20～40 重量%の 2 - ヒドロキシエチルアクリレート、及び 0.1～0.5 重量%の硬化剤を室温で混合し、攪拌して混合物を形成する工程と、

0.1 ~ 0.2 重量%の光開始剤を前記混合物に添加し、前記光開始剤が完全に溶解するまで攪拌し続けて、アクリル組成物を形成する工程と、

前記アクリル組成物に紫外線を照射し、前記アクリル組成物を架橋硬化させて、アクリルテープを得る工程と、

前記アクリルテープをプラスチックゴムロール軸のサイズに応じて切断し、前記アクリルゴムロールを得るように、前記アクリルテープを、気泡を回避しながら、自由に回転できるゴムロールに均一に貼り付ける工程と、

を含む、方法。